

京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2606回★ 福知山トンネル歩き	8月8日(日) AM7:30 阪急電車 烏丸駅 四条烏丸交差点下 (地下鉄側)改札口集合	岡田 茂久	
備 考 ・ヘッドライトは必ず携帯してください。 ・参加希望者は担当者へ連絡してください。			
第2605回★ 台高 迷岳 二等△1,309.1m	9月3日(金)～4日(土) 3日PM9:00 竹田駅西口集合	井戸 澄夫	3日 竹田駅西口—第2名 神・伊勢道—大宮大台 IC(テント泊まり) 4日 R422—雲母—ヤチ山林 道—登山口…迷岳往復
備 考 ・前夜発のテント泊です。 ・帰路は温泉入浴します。 ・参加希望者は担当者へ連絡してください。			
第2604回★★ 奥秩父 笛吹川 「ヌク沢左俣」	9月9日(木)～12日(日) 9日AM7:00 五条烏丸東北角集合	吉田 武	9日 五条烏丸東北角—JR山科駅—京都東IC—甲府昭和IC—R140—西沢溪谷終点 西沢溪谷終点 テント泊まり 10日 西沢溪谷…(20分)…ヌク沢入谷1,100m…登山道合流1,350m…奥の二股1,550m …右俣…縦走路2,120m…戸渡尾根…西沢溪谷…三富温泉 三富温泉「白龍閣」観光旅館 泊まり 11日 三富温泉—R140—R20—R137—黒岳登山口…黒岳往復—R137—R139—R300— 下部温泉 下部温泉 湯宿「梅ぞ乃」 泊まり 12日 下部温泉—R300—R52—清水IC—京都東IC
備 考 ・やど 三富温泉「白龍閣」観光旅館 TEL 0553-39-2611 下部温泉 湯宿「梅ぞ乃」 TEL 0556-36-0306 ・費用 20,000円 ・地図 「金峰山」, 「雁坂峠」 ・沢登り装備, テント泊装備, 着替え ・温泉に泊まる予約が必要なので, 参加希望者は必ず担当者へ 申し込み締め切り8月10日(火) 集会までに連絡してください。			
今月の集会 日時 8月10日(火) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)		企画運営委員会 日時 8月19日(木) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	



7月付けで待望の新人部員が入った。松田副部長の所属からである。松田副部長は仕事も趣味もテキパキとこなすし、職場で係の方と共に毎日遅くまで働き、人徳もあるから、「この人と一緒に山も登りたい。」という感情も自然と生まれてくるのだろう。思いがけず山の仲間が増え、久しぶりに嬉しい驚きを得た。歓迎登山を計画したい。

世間の話に触れよう。7月11日は参議院議員選挙投票日で、即日開票され深夜というか未明というか結果が出た。民主党が大敗し、自民党とみんなの党が躍進した。昨年、衆議院議員選挙で民主党が大勝して鳩山内閣が誕生したが、僅か8箇月あまりで当時民主党幹事長であった小沢氏と共に退陣して、菅内閣が発足し一時は支持率がV字回復し、昔全然支持率が無くなってしまった森内閣のあとに高支持率で長期政権となった小泉内閣と同じ状況になるのかと思いきや、現首相の菅氏の消費税率アップについての言及が再度支持率を大きく下げてしまった。与党の発言は非常に重たい。その結果がこの大敗で、衆議院と参議院で多数派が異なる「ねじれ国会」になってしまった。

また、宮崎県口蹄疫については、対応が悪かったのか広範囲に伝染してしまい、多数の牛などの家畜と貴重な種牛まで処分しなくてはならなくなり、酪農家の方々の悲痛な叫びが連日報道されている。ここに来て事態は収束されそうな感じであるが、まだ感染ルートなど解明されてないので不安は残ったままである。

私には些細な事が起こっただけである。6月19日深夜帰宅したとき、台所で水に漬けてあった器にゴキブリのような虫がはまっていたのをあまり気にせず眠ってしまった。次の朝確認すると小さなクワガタ虫のオスであった。クワガタ虫とわかっていたら、眠る前に助けたのにと思った。6月21日はトイレの壁に小さなクワガタ虫が引っ付いていたので、今度は助けようと、クヌギの木は近くに無かったが栗の木付近に逃がしてやった。2匹もクワガタが飛んで来るのは珍しい。その数日後、13cm くらいのムカデが家の中に入っていた。ムカデは刺すのでたちが悪いが殺さず近くの草むらに逃がしてやった。戻ってくるかも……。7月19日にはムカデに似て脚が多く、脚が長い虫が家の中を歩いていたので、階段にお通しした。しかし、毎年来ていた醍醐保守事務所のツバメが今年はどうも帰って来なかった。ツガイのうち1羽がどこかで死んでしまったのか。交通局は経営健全化計画の実施が始まったばかりであるが、先行きに不吉なことが起こるといふ前兆のように思えてならないのは私だけか。

そんなことには関係なく全生命が躍動し、山や沢への絶好のシーズンが到来した。

(2010. 7. 21. 記 Y. S.)

山岳連盟京都府下一斉清掃登山

OB 岡田茂久

山岳連盟主催の一斉清掃登山は、昭和48年、京都の岳人がロッククライミングのゲレンデとして親しんだ金毘羅山の入山禁止に発し、「山の美化運動」として当時の角倉太郎山岳連盟会長が提唱され、金毘羅山の岩場を中心に実施されたのが始まりである。しかし、当時はまだ登山者やハイカーの

モラルは現在とは比較にならない程貧しく、ゴミは拾っても拾っても無くならず、全くのイタチごっこで、数年は頑張ったが「登山者の自覚をうながしたい」という角倉山岳連盟会長の辞をもってして「山の美化運動」を撤退した苦い経験があった。

昭和56年に至り「京都市飲料容器の散乱の防止及び再資源化の促進に関する条例」いわゆる「空き缶条例」が制定され、昭和57年には「京都府自然環境の保全に関する条例」が全国に先駆けて施行された。

それに伴い「山を美しくゴミは持ち帰ろう運動」も徐々に浸透し、昭和63年の「京都国体」実施の際にはずいぶんと山々のゴミは少なくなっていた。平成元年、新たに就任された医師出身の田辺京都市長は「京都市健康都市構想」を施策の一つに掲げられ、市民の健康増進のため、また、「山紫水明」に象徴される町から周囲の山や川を望むだけでは無く、逆に京都の周囲の山を巡り、素晴らしい自然景観の中から美しい京都の町並みを見下ろし、山麓部の歴史的遺産と文化に親しむ新しい観光資源の開発を目的として「京都一周トレイル構想」を提唱された。

平成3年、京都一周トレイル委員会が設置され、この「京都一周トレイルコース」整備の過程から「山の美化運動」が再燃し、新たに山岳連盟では「府下一斉清掃登山」として取り組むようになった。その時「京都一周トレイル」予定コースだけでなく、どういう訳か「天王山」も唯一の府下対象山域として選ばれたのである。

京交山岳部は当時存命で大山崎町会議員でもあった初代近藤部長との縁もあり、数多の対象山域で「天王山」が担当というのは自動的に決まったようなものであった。「京都一周トレイルコース」は平成5年に東山コースがオープンし、徐々にコースは稻荷から苔寺迄延長され、清掃対象のコースも拡大したが、京交山岳部の「天王山」は定着してしまっていた。平成3年から平成9年までは気候の良い時と言うことで11月に実施していたが、平成10年からは環境月間の6月第一週の日曜に実施となった。

当初から「天王山」の清掃登山は「天王山を守る会」との合同事業として発足し、当日は大山崎町長はじめ大山崎町役場職員も参加し、年中行事として町でも「一斉清掃登山」として定着し、ついには大山崎町から京交山岳部（山岳連盟）は表彰されることにもなったのである。その時の副賞として高価なチェッコ製ボヘミアングラスの花瓶を頂戴した。移転で紛失していなければ京都市公営企業管理者 交通局長室に今でも飾られているはずである。

しかし近年に至り、新大山崎町長が就任された時点ぐらいから山岳連盟との連携が怪しくなってきたのである。「天王山」の清掃登山は「天王山を守る会」との合同事業であるから、毎年、年度当初に山岳連盟の年度計画が確定次第に、今年の「府下一斉清掃登山」は6月第一週の日曜ですのでよろしくと、「天王山を守る会」の窓口である町の方に連絡していたが、その頃からであろうか、5月に来月の第一週の日曜ですので予定どうり実施しますので連絡すると、今年は町の行事予定が詰まっております前日の土曜にしたいのですがとの返事。ある年には1週間早くなりましたとの返事が返ってきたこともある。そういうことが毎年のように続き、都度に部員の皆さんには連絡し都合をつけて頂いていたが、嫌気がさしていたことも事実である。

折から自然保護委員会で毎年同じコースでは面白くない、各山岳会の担当を総入れ替えしてはという話が持ち上がり、今年から変更と言うことになったが、京交山岳部は「天王山」と深い因縁があらうから「天王山」は、そのまま置いてけ堀になりそうになった。しかし、もういいですよと言うことで京交山岳部も京都山岳会と共に、西山の嵐山～苔寺間の担当に入れ替えが決定された。京交山岳部の代わりには京都熊笹会が担当ということになった。京都熊笹会には本当に気の毒な事をした。案の定、担当が変更になったことを大山崎町に連絡した時、開催要項が出ていますので送らせて頂くと

ころで、今年は一週間後になりますとのことであった。

FAX されてきた開催要項をみて驚いた。「天王山・西山清掃ハイキング」開催要項。主催は天王山周辺森林整備推進協議会。西山森林整備推進協議会。天王山を守る会。共催は京都林務事務所，大山崎町，島本町，長岡京市，乙訓緑化推進委員会等々で，京都府山岳連盟の名はどこにも記されていないのである。

元々は「天王山を守る会」と「京都府山岳連盟」との共催で，大山崎町がバックアップするということで発足したのが，いつの間にか京都府山岳連盟は単なる参加者と化していたのである。

「天王山」の登山道は「府下一斉清掃登山」とは別個に，「天王山を守る会」により定期的に清掃されていることもあり，格段に美しくなり「府下一斉清掃登山」の折などはゴミを探すのが困難でビニール袋を空で持ち帰る人もいる程になった。

このことを含め山岳連盟では「府下一斉清掃登山」の対象地域として，来年度以後「天王山」から撤退することを決定した。小生が微力であったため京交山岳部と天王山の縁を切ることになって，京交山岳部の皆さん及び亡き初代部長の近藤親分には申し訳ない気持ちでいっぱいである。お粗末な「天王山」撤退の顛末を御容赦ください。

【第2601回例会報告】

山岳連盟京都府下一斉清掃登山（苔寺～嵐山）

OB 岡田茂久

環境月間の6月第一週の日曜日「府下一斉清掃登山」。今年度から京交山岳部は京都山岳会と共に，西山の嵐山～苔寺間の担当に入れ替えが決定された。

苔寺京都バス停留所に9：00集合。京都山岳会は子供2人含め18人。京交山岳部は6人である。天候は上々簡単なストレッチの後，松尾林道をトレイルコース降り口に向かう。

清掃登山はトレイルコースとは逆順となる。早々に途中の不法投棄防止の立て看板の下に，御丁寧にも不法投棄された包みを発見するが，トレイルコースから外れた林道脇と言うことで散乱していたものを整理して置き直す。

コースには全くゴミは見当たらない。たまに飴の包み紙が落ちている程度である。コースを初めての人もあり，三角点設置のための仮標識で重要地点のみ残される「図根点」，新たに発掘され玄室も現わな古墳，松尾神社奥院原生林等あちこち案内しながらのんびりと進む。時間があるので嵐山城址までも案内してしまった。

嵐山下山は11：40。トレイルコース登山口の建設局広場に収集したゴミを集積。それでも資源ゴミ，普通ゴミが合計5袋となった。嵐山中ノ島の木陰で栗飯原山岳連盟会長を混えてのんびり弁当を広げ13：00過ぎに解散した。

【参加者】三橋勉，森本清一，吉田武，鷲見壽末子，方山宗子，岡田茂久

大峰 鉄山 (1,563m)

井戸 澄夫

大峰の鉄山（てっせん）はその特異な名前以前から関心のある山で、また弥山から見たその尖った姿も印象的であった。毎年、この梅雨の季節には雨が降るのを承知で大峰の山を登っており、地図上で登り残した山の一つが鉄山でもあった。鉄山には白子谷を遡行するのが一般的なルートであるらしいが、ここ10年以上沢登りはしていないし、体力的にも自信がないので、下りのルートとされている大川口から登ることとした。

天気はずっと雨が続けていたが、幸運にも登山日だけが梅雨の合間の好天になった。大峰へのルートは第二京阪道路の開通により、大阪回りで葛城に出てから下市を通り山中に入っていくのが最も早くなった。従来の奈良・郡山を通るより確実に1時間は短縮されている。天川川合から川迫川溪谷を遡るが、梅雨で水量を増して涼しげであり、溪流釣りをする人が多い。大川口の橋を渡り水位観測機の横に登山口がある。最初から急傾斜の連続である。スギの植林した尾根道を木の根につかまりながら登っていく。やがて植林はなくなりブナやナラなどの自然林となる。尾根はますます尖り、息を継ぐために何度も小休止する。平均年齢70歳を超えたパーティにはまことに厳しい。何度も休憩して約2時間、鉄山平といわれる見晴らしのよい場所に出る。山頂がすぐ近くである。北には山上ヶ岳・稲村ヶ岳が大きく横たわり、南には弥山の山頂が真近に見える。直下には川迫川の溪流が蛇行している。登山者は我々だけである。大景観を満喫しながら昼食とした。尾根を渡る風は涼しい。山頂へは切り立ったやせ尾根を樹林を掻き分けて登る。山頂は狭く三角点もない。眺望もよくないが、シクナゲが繁茂し春には美しい花が咲くであろう。ここから弥山まで尾根を縦走できるが、難路であるらしい。山名板を背景に写真撮影後、下山にかかった。登ってきた急斜面を下っていくが、足元が滑りやすく細心の注意を要する。小尾根がいくつにも分岐しているので、何度も間違いながら木に貼ってあるテープを頼りに下り、無事登山口にたどり着いた。

帰路、黒滝「森物語村」の御吉野の湯で汗を流し、葛城で夕食を摂り、元来たルートで帰洛した。国道24号を利用した以前に比べ、渋滞することもなく竹田にPM 8時に到着した。

【参加者】 岡田茂久、森本清一、渡辺智生、井戸澄夫

【コースタイム】 7月10日（土）

竹田駅西口集合 7:00—(第二京阪, 近畿道, 南阪奈道) 8:00 葛城 IC (R309)—9:30 天川川合—10:10 大川口 (登山口) 10:25…12:20 鉄山平 (昼食) 12:50…13:10 鉄山山頂 13:30…14:00 鉄山平…15:25 大川口登山口—16:00 黒滝茶屋—16:40 黒滝「森物語」御吉野の湯 17:30—18:20 夕食 19:00—(南阪奈道, 近畿道, 第二京阪)—20:00 竹田駅西口

例会報告

例会No.	目的地	月日	天候	担当者	参加者	記事
2601	平成22年度 一斉清掃登山 西山 苔寺～松尾山 ～嵐山	6月6日	晴	岡田 茂久 方山 宗子	三橋 勉 森本 清一 吉田 武 鷲見壽末子 他 京都山岳会 18名	(別稿詳報)
2602	大峰 鉄山	7月10日	晴	井戸 澄夫	岡田 茂久 森本 清一 渡辺 智生	(別稿詳報)

雑報

△△△ 7月の集会

日 時 7月8日(木) 18:30～
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
出席者 井戸, 岡田, 方山, 坂井, 三橋,
森本, 吉田, 渡辺, 和田, 清水 以上10名
内 容 例会報告, 例会予告, 個人山行, 岳連関係報告ほか

△△△ 6月の企画運営委員会

日 時 6月21日(月) 18:30～
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
出席者 井戸, 方山, 堀田, 吉田, 清水 以上5名
内 容 例会予告, 岳連関係報告ほか

△△△ 他山岳会の会報(受贈分)

8月号 北山, 木雞

△△△ 新入部員の紹介について

7月付けで待望の新入部員が入りましたので報告いたします。

氏 名 岡 田 浩 一

生年月日 1973年12月27日

△△△ 平成22年度部費徴収のお知らせ

平成22年度の部費を徴収します。年額6,000円（郵送の方は7,500円）です。企画委員会会計担当（堀田）までお届け下さい。

△△△ 平成22年度部費受領者について

7月20日現在、前号までに掲載しました部費受領者に加えて、次の方々から平成22年度会費を受領しましたので報告します。

（敬称略）石田和男，井戸澄夫，岡田茂久，方山宗子，台川敦美，竹村芳廣，西尾直樹，松田誠二，森本清一，吉田 武，渡辺智生，岡田浩一，清水康裕

△△△ 部報の製本について

2003年4月号～2010年3月号の製本を行いますので、希望者は担当者 吉田（携帯090-2108-5851）まで連絡し、今回製本に該当する分の部報を担当者に預けてください。

△△△ 岳連からのお知らせ

1. 沢登り講習会について

目 的 沢登りを愛好する加盟団体員で、初心者、初級者や、メンバー不足にストレスを抱える方々の技術とアドバイスと、悩みの解決を図る。

日 時 9月4日（土）～5日（日）

場 所 大台ヶ原 堂倉谷廻行（大杉谷出合～尾鷲辻）

集 合 9月4日（土）AM 7：30 大台ヶ原山頂駐車場（自家用車乗合せ）
（大台ヶ原までの交通の便がない方、早めに担当者まで連絡してください。）

コ ー ス 大台ヶ原駐車場…日出ヶ岳…堂倉谷出合…堂倉避難小屋…尾鷲辻…駐車場

参加費 スポーツ指導員 1,000円

指導員以外の加盟団体員 2,000円

※交通費は、自家用車をお世話になった方に各自で支払ってください。

持ち物 フェルトシューズ，テント泊り沢登り装備（食料，非常食を含む）

その他 指導員の方へ：この事業は指導員資格更新の際に必要な義務研修に含まれます。各会の愛好者を誘い合ってご参加ください。

申し込み 8月30日（月）までに清水（090-3864-8269）へ連絡してください。

京都府山岳連盟事務局宛に申し込みます。

そのとき、沢登り経験の有無及び山岳保険加入の有無も教えてください。

2. 無雪期指導員研修会及び一般講習会について

目 的 指導員はじめ各会のリーダーの方，また岩登り，無雪期の登山講習を希望される方など気軽に参加いただき，技術や知識の向上を目指していただくと同時に指導員・加盟団体員相互の交流を図っていただくことを目的として開催するものです。

日 時 9月26日（日）

場 所 比良山系 大岩谷 天狗岩

内 容 **【指導員・一般参加者区別なくA・Bコースどちらにも参加できます】**

Aコース：マルチピッチの登攀方法と，その留意点〔講師：連盟指導員等〕

Bコース：少人数による登攀研修と講習，

トップ，セカンドの確保方法，フィックスロープの張り方等登山

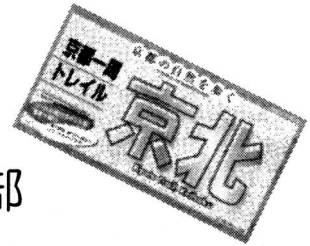
技術全般について講習〔講師：連盟上級指導員等〕

※今回はスポーツ指導員養成講習（AM）&資格検定（PM）も実施予定です。

講 師	連盟所属のコーチ及び指導員等
参加資格	京都府山岳連盟指導員及び加盟団体員
参加費	（参加費には、研修講習受講料・資料事務諸経費を含みます）
	指 導 員 1,000円
	指導員以外の加盟団体員 2,000円
	スポーツ指導員養成講習&資格検定受検者 4,500円（講習費，検定料含む）
集 合 等	AM 7：30までに各自「湖西線志賀駅」前に集合してください。 ※自家用車は、各会乗合せて参加下さい。集合時間に遅れないようお願いします。 ※現地までの交通手段が確保できない方は、申し込み時にその旨連絡下さい。
申し込み	9月19日（日）までに清水（090-3864-8269）へ連絡してください。 京都府山岳連盟事務局宛に申し込みます。 そのとき、レベル（初心者・初級・中級）を自己申告していただき、参加希望コース、指導員資格の有無及び山岳保険加入の有無も教えてください。

3. 岩登り講習会について

対 象 者	岩登りを始めてみたいが、最初どんなことから始めたらいいのかわからない方、また、もっときっちりした技術を習ってみたいと思われる初心者の方を対象に実施します。
日 時	10月24日（日）
場 所	鈴鹿 藤内壁 砦岩他
集 合	藤内小屋前 AM 8：00（交通の便がない方は、早めに担当まで連絡下さい。）
講習内容	クラックルート他の登り方
講 師	連盟所属の指導員他にお願いします。
募集人員	15名
参加費用	2,500円（指導員2,000円：講習費・資料代他） ※他に参加人員で分担する交通費が必要です。
装 備	ハーネス、ヘルメット、岩登り専用靴、カラビナ、 エイト環、確保器、シュリング、手袋他
参加資格	連盟加盟団体員（一般の方も参加可能）他の方で、日山協山岳共済（山岳登攀コース）、または同等以上の保険に加入している方
そ の 他	講習中の事故については、応急処置は施しますが、それ以上の責任は持ちません。
申し込み	10月14日（木）までに清水（090-3864-8269）へ連絡してください。 京都府山岳連盟事務局宛に申し込みます。 そのとき、無積雪期及び積雪期の登山経験年数及び日山協山岳保険（登攀コース）加入またはその他の保険加入の有無も教えてください。



京都一周トレイル 京北コースの一部 (魚ヶ淵の吊り橋周辺)通行禁止のお知らせ

木材搬出作業のため、平成22年7月1日(木)～8月31日(火)の間、下記区間が通行禁止となりますので、迂回ルート又はエスケープルートの利用をお願いいたします。

※ 日曜日は作業を行わないため、通常通りご利用いただけます。(土曜・祝日は作業を行います。)

